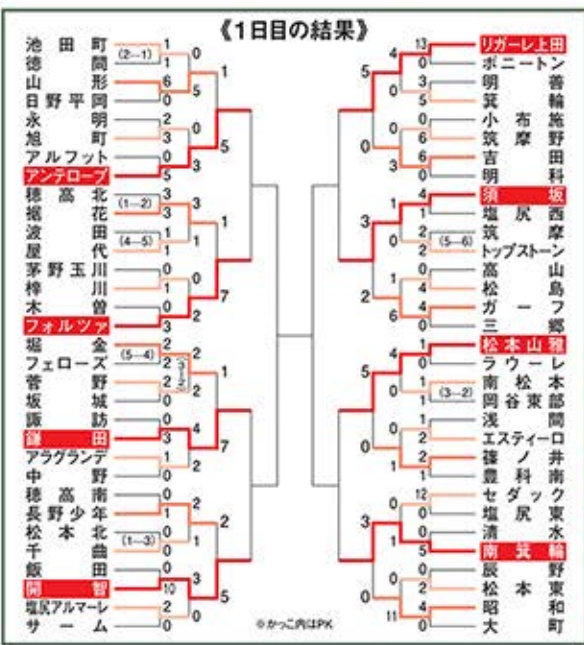




トラップしたボールを前線に蹴り上げる  
松本松野FCの選手

4日に開幕した第33回市民タイムス少年サッカー新人戦・カガミカップは、県内の小学生でつくる64チームが優勝を目指して熱戦を繰り広げている。秋を迎え新チームの力を試す絶好の機会とあって、選手たちは初戦から積極果敢なプレーで躍動した。各チームがそれぞれに練習の成果や磨いてきた連携を発揮している。(小野原裕二)【本文記事一面】

# 64チーム 頂点目指し熱戦



# 市民タイムス・カガミ杯



緊張した面持ちで開会式に臨む選手たち

# Jリーガー 夢見て躍動



ゴールを決めて拳を握りしめて喜ぶ  
梓川FCの選手



出場チームを代表して  
選手宣誓をする波田サ  
ッカースポーツ少年団  
の川上杜真主将



果敢にゴールを狙つて  
松野FCの選手



浮き球をキャッチする木曾FCのゴールキーパー



ハーフタイムで戦術や連携の  
確認をする選手たち  
1ツ少年団の選手たち

結果の速報  
専用HPで  
大会の試合結果は、カガミ杯の専用ホームページ (http://www.kagami-cup.jp/) で確認できる。大きく、大会に協賛するカガミグループのHP内にあるリンクから閲覧でき、試合速報だけでなく、参加チームや過去大会の大会結果を紹介する「栄光の軌跡」のコーナーも。

ナメもある。日本選手で活躍できる。アドレナリンは (http://www.kagami-cup.jp/group.co.jp/soccer/) にな

全力尽くす  
大切な試合  
山崎の高橋選手  
開会式では、サッカーの歴史を語り、選手たちへ力強いエールを送った。高橋選手は「勝ち負けも大切だけれど、最後まで全力で取り組むこと、優勝を目指して頑張ること」の言葉を語り、選手たちは紹介された。兄の影響でサッカーから応援メッセージに始まり、試合に向けて気持ちを高めたい。

を語り、選手たちへ力強いエールを送った。高橋選手は「勝ち負けも大切だけれど、最後まで全力で取り組むこと、優勝を目指して頑張ること」の言葉を語り、選手たちは紹介された。兄の影響でサッカーから応援メッセージに始まり、試合に向けて気持ちを高めたい。

高橋選手から選手たちに激励の言葉が伝えられたビデオメッセージ